

令和6年度 事業計画書

社会福祉法人 青い鳥

目 次

1. 社会福祉法人 青い鳥・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
法人本部

2. 生活介護事業・就労継続支援 B 型事業・・・・・・・・ 2 ページ
日本平学園

3. 共同生活援助(包括型)(グループホーム)事業・・・・・・・・ 4 ページ
日本平ホーム
日本平ハイツ

4. 短期入所(ショートステイ)事業・・・・・・・・ 6 ページ
日本平ホーム短期入所事業所

令和6年度 社会福祉法人 青い鳥「法人本部」事業計画

法人理念 共に悩み、共に感動し、共に認め合える法人を目指します。

基本方針 障がいの有無にかかわらず個人の尊厳が保たれ、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう地域支援を推し進める。利用者本人とその家族の思いや願いに寄り添い、一人ひとりに合った支援を行う。

令和6年度の事業計画			
1. 職員の人材確保と職員教育の実施 2. 新規利用者の確保 3. 地域貢献事業の推進及び実施 4. 理事会、評議員会の定期開催			
重点項目			
	大項目	重点項目	目 標
1	人材確保と職員教育	① 人材確保 ② 職員教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の確保に努め、業務維持を図る ・ 職員教育を実施し、資質向上を図り、リーダーとなる職員の育成を行う
2	新規利用者確保	① 新規利用者開拓	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次年度に向けて又は年度中においても、新規利用者の開拓を行い、利用者数の確保、維持を図る
3	地域貢献事業の推進、実施	① 地域との交流 ② 地域社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民との交流を企画・実施していく ・ 地域活動に協力、参加をし地域の法人としての役割を果たす
4	理事会、評議員会の開催	① 定期開催 ② 臨時開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定款に則り法令を遵守する ・ 必要に応じて開催する

令和6年度 生活介護・就労継続支援B型事業「日本平学園」事業計画

- 運営方針
- (1)利用者個々の実態に合わせた支援により、社会参加と自立に努める。また、就労意欲の向上を図り、一人でも多く社会へ送り出すことが出来るようにする。
 - (2)利用者の重度化に対応するため、きめ細やかな援助を行い健康管理にも留意して、本人はもちろん保護者の負担軽減を図る。
 - (3)学園の諸行事を通して利用者の情緒安定と保護者の理解や、協力を高める。また、地域交流を目的とした行事を実施し、地域の方々の理解や連携を深めるように努める。
 - (4)静岡市内の他施設や各機関、企業との交流を深めて、作業能力の向上を図り、就労の促進に努める。

令和6年度の事業計画			
1. 利用者の健康維持及び安全確保 2. 作業工賃の維持 3. 利用者支援の質の向上 4. 職員のチームワークの向上、各職員の自己研鑽の推進 5. 6Sの推進			
重点項目			
	大項目	重点項目	目標
1	利用者の健康維持、安全確保	① 感染症対策を含む健康維持	・感染症感染拡大防止対策を継続しながら、利用者の異変に留意し健康と安全に寄与する
2	作業工賃の向上	① 平均工賃の向上	・就労継続支援B型事業の平均工賃の維持に努める。また生活介護事業の利用者への工賃支給を継続していく
3	利用者支援の質の向上	① 利用者主体の支援 ② 専門職意識	・利用者の意思を確認、対応するスキルの向上 ・専門職としての知識学習を惜しまず、自覚した行動をとる
4	職員のチームワークの向上、職員の自己研鑽	① 職員間の連携 ② 自己研鑽	・職員同士の報連相を常に意識し実施する ・勉強会への参加、外部研修の受講等、常に学ぶ姿勢を持ち、自己の成長に繋げる
5	6Sの推進	① 事業所内の6Sの推進	・安全管理、利用者の安心、安全の為、常に6Sを意識した行動をとっていく

事業体系及び定員・現員		
多機能型	定員	40名(生活介護24名、就労継続支援B型16名)
	現員	44名(生活介護27名、就労継続支援B型17名)
利用者の日課		
9:00~10:00	施設到着	出迎え、着替え
10:00~11:45	午前の活動	作業活動、機能訓練等
12:00~13:00	昼食、昼休み	食事介助、片付け、午後の準備
13:00~15:20	午後の活動	作業活動、機能訓練等
15:20~15:30	帰宅準備	持ち物チェック
15:30	帰宅	送迎車見送り
職員体制		
<ul style="list-style-type: none"> ・施設長 1名 ・サービス管理責任者 1名 ・生活支援員 11名(うち1名 10~15時、1名 10~16時勤務の非常勤) ・職業指導員 1名 ・目標工賃達成指導員 1名 ・嘱託医、看護師 各1名 ・事務員 2名 		

令和6年度 共同生活援助(包括型)事業

「日本平ホーム」「日本平ハイツ」事業計画

運営方針 生活している利用者が、心休まる生活を送れることを大切にする。日本平ホーム、日本平ハイツでは、利用者が様々な社会経験を行えるようホーム全体で取り組み、意思決定できる環境をつくり、働くことや暮らしへの目標・生きがいの創出に繋がられるよう支援する。

令和6年度の事業計画			
(日本平ホーム、日本平ハイツ)			
1. 利用者の健康維持、安全確保			
2. 利用者の生活の質の向上			
3. 職員の育成			
4. 運営の安定			
重点項目			
	大項目	重点項目	目 標
1	利用者の健康維持、安全確保	① 利用者の健康維持 ② 利用者の安全確保	・利用者が健康で安心して生活できるよう支援する ・感染症等の対策を確実にいき、リスクの軽減を図る
2	利用者の生活の質の向上	① 利用者の生活の質の向上	・利用者の気持ちを引き出し、意思をくみ取る支援や喜んでいただける支援の実施
3	職員の育成	① 職員の教育	・外部研修を受講し、支援に反映させる ・常に学ぶ姿勢を持ち、自己の成長に繋げる
4	日本平ハイツの運営の安定	① 日本平ハイツの運営の安定	・利用者支援、職員体制、財政面等の運営面において安定を図る。
職員体制			
(日本平ホーム)			
	6 : 3 0 ~ 1 5 : 1 5	世話人 1 名	
	7 : 3 0 ~ 1 0 : 3 0	生活支援員 1 名	
	1 5 : 0 0 ~ 1 9 : 0 0	世話人 1 名	
	1 5 : 3 0 ~ 2 0 : 3 0	生活支援員 1 名	
	2 0 : 3 0 ~ 翌 7 : 0 0	宿直職員 1 名	

(日本平ハイツ)	
	7:00~11:00
	15:00~19:00 何れも世話人1名
月額利用料	
(日本平ホーム・日本平ハイツ)	
・家賃	40,000円 (10,000円の補助あり)
・食費	朝食330円、夕食500円 (×食した数)
・光熱水費	7,000円
・日用品費	5,000円

令和6年度 短期入所事業「日本平ホーム短期入所事業所」事業計画

運営方針 利用者の自立のサポートとその家族の心身の負担軽減のために、個々のニーズに合った柔軟なサービスの提供に努める。利用者の立場になって思いやりを持った支援を行う。

令和6年度の事業計画			
1. 利用者の健康維持、安全確保			
2. ご家族の負担軽減			
3. 利用稼働率の維持、向上			
重点項目			
	大項目	重点項目	目 標
1	利用者の健康維持、安全確保	① 健康維持 ② 安全確保	・利用者が健康で安心して生活できるよう支援する ・感染症等の対策を確実にいき、リスクの軽減を図る
2	ご家族の負担軽減	① 短期入所の利用を促し、実施	・利用者が短期入所を利用することで、ご家族の負担軽減を図る ・新規利用者やご家族への利用促しから実施に向けた取り組みの実施
3	利用稼働率の維持、向上	① 利用稼働率の維持、向上	・利用契約者数の増加を図る ・短期入所利用の促しを図る
職員体制			
15:00～19:00 世話人1名			
15:30～20:30 生活支援員1名			
20:30～翌7:00 宿直職員1名			
6:30～15:15 世話人1名			
7:30～10:30 生活支援員1名			
日額利用料			
・食 費 朝食350円、夕食550円			
・光熱水費 100円			
・日用品費 200円			
			合計1,200円